

-ト は以下の要件に準拠している: JIS Z 7253:2012

改訂日 2021-10-27

改訂番号 1

# 1. 化学品及び会社情報

製品名 MICROBEAD SUSPENSION - #10256

安全データシート 番号 10256

安全データシート の供給者の詳細

本社 製造者 日本法人/連絡先住所

Bio-Rad Laboratories Inc. Bio-Rad 140-0002 1000 Alfred Nobel Drive **Endeavour House** 東京都品川区東品川2-2-24 Hercules, CA 94547 Langford Business Park

天王洲セントラルタワー20F USA Kidlington バイオ・ラッド ラボラトリーズ Oxford

株式会社

OX5 1GE United Kingdom

e-mail:

antibody\_safetydatasheets@bio-ra

d.com

テクニカルサービス 03-6404-0331

life\_ps\_jp@bio-rad.com CHEMTREC (ケムトレック):81-345209637 緊急連絡電話番号

化学品の推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 使用上の制限 研究用途のみ。 情報なし

# 2. 危険有害性の要約

GHS <b>分類</b>	
急性毒性(経口)	区分に該当しない
	分類できない
急性毒性(吸入) - ガス	区分に該当しない
急性毒性(吸入) - 蒸気	分類できない
急性毒性(吸入) - 粉塵/ミスト	分類できない
皮膚腐食性/刺激性	分類できない
	分類できない
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
	区分 1B
授乳に対する又は授乳を介した影響	授乳に対する又は授乳を介した影響は
	ない
特定標的臓器毒性(単回ばく 露)	分類できない
	分類できない
誤えん有害性	分類できない
水生環境有害性 短期(急性)	分類できない
	分類できない
オゾン層への有害性	分類できない

# ラベル要素



JGHS / JP ページ 1/8

# 注意喚起語

#### 危険有害性情報

生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

# 安全対策

- ·全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと ·保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること

#### 応急措置

- ・ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察/手当てを受けること
- 保管
- 該当しない

#### 廃棄

・内容物/容器は都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に依頼して廃棄すること

### <u>他の危険有害性</u>

# 3. 組成及び成分情報

化学物質。混合物の区別

混合物

化学品の名称	CAS番号	重量%	化審法インベント リ	化審法番号	安衛法インベント リ	安衛法番号
ホウ酸	10043-35-3	0.3 - 0.999	情報なし	(1)-63	情報なし	(1)-63
四ホウ酸ナトリウム(10水 和物)	1303-96-4	0.1 - 0.299	情報なし	(1)-69	情報なし	(1)-69
ポリソルベート 20	9005-64-5	0.01 - 0.099	情報なし	(8)-55	情報なし	(8)-55

当製品は、生殖毒性区分1、1A、1B、又は授乳に対する又は授乳を介した影響のための追加区分に分類される成分を0.1%以上 0.3%未満含有している。

### 化学物質排出把握管理促進法(PRTR)

該当しない

### 労働安全衛生法

通知対象物質 安衛法通知対象物質: 労働安全衛生法施行令別表第9(労働安全衛生法第57条の2および労働安全衛生規則第34条の2の4関係)

<u> </u>			<u>。。。                                  </u>	30 12K 42 Z 42 1123 17K7	
	化学品の名称	CAS番号	区分	政令番号	含有率 %
	ホウ酸	10043-35-3	通知対象物質	544	<10
	四ホウ酸ナトリウム(10水和物)	1303-96-4	通知対象物質	544	<10

<u>表示対象物質</u> 安衛法表示対象物質:労働安全衛	新生法施行令別表第9(労 <b>債</b>	動安全衛生法第57条および	<u> </u>	33条関係)
化学品の名称	CAS番号	区分	政令番号	含有率 %
ホウ酸	10043-35-3	表示対象物質	544	<10

# 毒物及び劇物取締法

該当しない

# 4. 応急措置

一般的なアド バイス 治療を行う医師にこの安全データシートを示すこと。

吸入した場合 空気の新鮮な場所に移すこと。

皮膚に付着した場合 皮膚を石けん(鹸)と水で洗うこと。

上下のまぶた(瞼)を持ち上げながら最低15分間多量の水でよく洗うこと。医師に相談すること。 眼に入った場合

ページ 2/8

飲み込んだ場合 口をすすぐこと。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な 情報なし

徴候症状

医師に対する特別な注意事項 症状に応じて治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 現地の状況及び周囲環境に適した消火方法を用いること。

使ってはならない消火剤 高圧水で漏出物を散乱させないこと。

特有の危険有害性 情報なし。

特有の消火方法

水噴霧でドラムを冷却すること。 警告:放水では十分な消火の効果が得られない場合がある。 大規模火災

消火活動を行う者の特別な保護具及び 消火を行う者は自給式呼吸器及び消火活動用の完全装備を着用しなければならない。 個人 予防措置 用保護具を使用すること。

予防措置

# 6. 漏出時の措置

**人体に対する注意事項、保護具及び緊** 十分換気されているか確認すること。

急時措置

緊急対応を行う者のための保護具 項目8で推奨されている個人用保護具を着用すること。

環境に対する注意事項 環境影響情報の詳細情報については項目12を参照のこと。

封じ込め方法 安全に対処できるならば、それ以上の漏えい(洩)又は漏出を防ぐこと。

回収して適切に表示された容器に移すこと。 浄化方法

二次災害の防止策 汚染された物体及び区域を環境規則に従って十分に浄化すること。

# 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

産業衛生安全対策規範に従って取り扱うこと。 皮膚、眼又は衣類との接触を避けること。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 汚染された衣類及び靴を脱ぐこ 安全取扱注意事項

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 休憩前および製品の取扱い直後に手を洗うこと。 衛生対策

保管

安全な保管条件 施錠して保管すること。

# 8. ばく露防止及び保護措置

#### 許容濃度

JGHS / JP ページ 3/8

化学品の名称	日本産業衛生学会	労働安全衛生法 作業環境評価基 準 - 管理濃度	ACGIH TLV
ホウ酸 10043-35-3	-	-	STEL: 6 mg/m³ inhalable particulate matter TWA: 2 mg/m³ inhalable particulate matter
四ホウ酸ナトリウム(10水和物) 1303-96-4	-	-	STEL: 6 mg/m³ inhalable particulate matter TWA: 2 mg/m³ inhalable particulate matter

生物学的職業性ばく 露限界値 供給時のこの製品は、各地域の規制機関が独自に生物学的制限値を定めている危険有害性

物質を一切含んでいない。

設備対策 シャワー

洗眼場 換気システム

環境ばく 露防止 情報なし。

保護具

通常の使用条件下では保護具は必要ない。ばく露限度を超えるか刺激が生じる場合には、 呼吸用保護具

換気および排気が必要になる。

手の保護具 適切な手袋を着用する。

サイドシールド付き保護眼鏡(またはゴーグル)を着用すること。 眼、顔面の保護具

皮膚及び身体の保護具 適切な保護衣を着用する。

# 9. 物理的及び化学的性質

#### 物理的及び化学的性質に関する情報

外観	透明〜半透明
物理状態	液体
色	変化する
- 臭い 臭いのしきい値	情報なし 情報なし

特性	<b>值</b>	備考 · 方法
融点/凝固点	データなし	情報なし
沸点、初留点及び沸騰範囲	データなし	情報なし
	データなし	情報なし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界		
爆発又は可燃の上限界	データなし	情報なし
<b>悍祭又け可帙の下限</b> 果	データなし	情報かし

**様発又は可燃の下限界** データなし 引火点 情報なし 蒸発速度 自然発火点 分解温度 データなし 情報なし 情報なし 情報なし 情報なし рΗ 粘度

データなし 動粘性率 データなし 動的粘度

情報なし 情報なし 水に可溶 水への溶解度 溶解度

データなし 情報なし n ーオクタノール/水分配係数(log値) 情報なし 蒸気圧 データなし 情報なし 密度及び/又は比重

相対密度 データなし 情報なし 相対ガス密度 粒子特性 データなし 情報なし

データなし 粒径 該当しない その他の情報

**爆発性** 情報なし **酸化特性** 情報なし

# 10: 安定性及び反応性

反応性 情報なし。

化学的安定性 通常の条件下で安定。

**危険有害反応可能性** 通常のプロセスではない。

避けるべき条件情報なし。

混触危険物質 提供された情報に基づき知見なし。

危険有害な分解生成物 提供された情報に基づき知見なし。

爆発データ

静電放電に対する感度 なし。 機械的衝撃に対する感度 なし。

# 11. 有害性情報

#### 急性毒性

<u>分類できない。</u> 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

#### 毒性の数値尺度 - 製品情報

**経口**LD50 情報なし **経皮**LD50 情報なし **吸入** LC50 情報なし **吸入** LC50 情報なし

化学品の名称	経口LD50	経皮LD50	吸入 LC50
ホウ酸	= 2660 mg/kg ( Rat )	> 2000 mg/kg (Rabbit)	> 0.16 mg/L (Rat) 4 h
四ホウ酸ナトリウム(10水和物)	= 3493 mg/kg ( Rat ) = 2660 mg/kg ( Rat )	> 10000 mg/kg (Rabbit)	> 2 mg/m³ ( Rat ) 4 h
ポリソルベート 20	= 37000 mg/kg (Rat) = 36700 μL/kg (Rat)	-	-

# 略語及び頭文字

Rat: ラット Rabbit: ウサギ

症状情報なし

製品情報

**経口** この化学物質または混合物の特定試験データはない。

**吸入** この化学物質または混合物の特定試験データはない。

皮膚接触この化学物質または混合物の特定試験データはない。

眼接触この化学物質または混合物の特定試験データはない。

皮膚腐食性/刺激性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。 分類できない。

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。 分類できない。

呼吸器感作性又は皮膚感作性 分類できない。

生殖細胞変異原性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。 分類できない。

発がん性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。 分類できない。

下表は各機関が何らかの成分を発がん性として記載しているかを示す。

	化学品の名称	日本	IARC
	ホウ酸 10043-35-3	-	Group 2A
Ī	四ホウ酸ナトリウム(10水和物) 1303-96-4	-	Group 2A

凡例

IARC(国際癌研究機関)

グループ2A - ヒト に対する発がん性がおそらく ある

生殖毒であることが知られている又は疑われる物質を含んでいる。 成分に対して利用可能 なデータに基づく分類。 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。 生殖毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく 露) 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。 分類できない。

特定標的臓器毒性(反復ばく露) 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。 分類できない。

誤えん有害性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。 分類できない。

# 12. 環境影響情報

生態毒性 分類できない。

化学品の名称	<b>藻類/水生植物</b>	魚類	甲殼類
ホウ酸	-	LC50: =1020mg/L (72h, Carassius	EC50: 115 - 153mg/L (48h,
		auratus)	Daphnia magna)

未知の危険有害性物質の濃度 混合物の0%は水生環境に対する危険有害性が未知の成分で構成されている。

情報なし。 残留性. 分解性

生体蓄積性 この製品のデータはない。

成分情報

化学品の名称	分配係数			
ホウ酸	-0.757			
10043-35-3				

土壌中の移動性 情報なし。

オゾン層への有害性 分類できない。 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

他の有害影響 情報なし。

# 13. 廃棄上の注意

現地の規則に従って廃棄すること。 環境法律に従って廃棄物を廃棄すること。 残余廃棄物

汚染容器及び包装 空容器を再利用しないこと。

# 14. 輸送上の注意

<u>IMDG</u> 規制対象外 規制対象外 <u>ADR</u> 規制対象外 <u>IATA</u> 日本 規制対象外

# 15. 適用法令

#### 国内規制

化学物質排出把握管理促進法(PRTR) 該当しない 労働安全衛生法

### 表示対象物質

安衛法表示対象物質: 労働安全衛生法施行令別表第9(労働安全衛生法第57条および労働安全衛生法規則第33条関係)

通知対象物質

安衛法通知対象物質: 労働安全衛生法施行令別表第9(労働安全衛生法第57条の2および労働安全衛生規則第34条の2の4関係)

### 毒物及び劇物取締法

該当しない

### 消防法:

該当しない

# 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法)

該当しない

IX 10 ·6 ·			
化学品の名称	CAS番号	化審法	
ポリソルベート 20	9005-64-5	優先評価化学物質	

# 海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律

該当しない

# 労働基準法

化学物質により引き起こされる業務上の疾病 - 労働基準法第75条、労働基準法施行規則第35条及び化学物質の成分及び化合物と 労働者の健康障害を指定する通告別表第1の2、項目4の1

#### 水質汚濁防止法

水質汚濁防止法第2条及び水質汚濁防止法施行令第2条で定める有害物質 下水道法

下水道法第12条の2及び下水道法施行令第9条の4

### 水道法

水道法第4条、 法定水質基準

# 大気汚染防止法

大気汚染防止法第2条、第1項、第3号及び大気汚染防止法施行令第1条で定める有害物質(HAP)

#### 国際規制

### 残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約 該当しない

ロッテルダム条約 該当しない

# 16. その他の情報

Bio-Rad Laboratories, Environmental Health and Safety 作成者

改訂日 改訂記録 2021-10-27 この安全データシートには大きな変更があります。すべてのセクションをご確認くださ

安全データシートで使用されている略語及び頭文字のキー又は凡例凡例 項目8: ばく 露防止及び保護措置TWATWA(時間加重平均) 最大限界值 天井値 皮膚兆候 感作性物質

#### 本安全データシート の編集に使用した主要参考文献およびデータ源

環境有害物質·特定疾病対策庁 (ATSDR)

米国環境保護庁ChemViewデータベース

欧州化学品局 欧州食品安全機関(EFSA)

EPA (環境保護庁)

EPA (環境保護) アインレベル(AEGL) 米国環境保護庁、連邦殺虫剤、殺菌剤、殺鼠剤法 米国環境保護庁高生産量化学物質 フードリサーチジャーナル (Food Research Journal) 危険有害性物質データベース 国際統一化学情報データベース(IUCLID)

日本政府によるGHS分類 オーストラリア国家工業化学品届出審査機構(NICNAS) NIOSH(米国労働安全衛生研究所)

米国医学図書館ChemID Plus(NLM CIP)

National Library of Medicine's PubMed database (NLM PUBMED) 米国国家毒性プログラム(NTP)

ニュージーランド 化学物質分類・情報データベース(CCID)

#### 経済協力開発機構、環境・健康・安全に関する文書

経済協力開発機構、高生産量化学物質点検プログラム 経済協力開発機構、スクリーニング情報データセット 世界保健機構

である In a control of the control o

安全データシート のおわり

ページ 8/8